



ありがとうございました

社会福祉に役立ててくださ
いと八千代ゴルフクラブ
様から、12万1,000円の寄
付をいただきました。



音楽ジャンルの垣根を越えて やちよミュージックフェスタYMF Special!

9月17日に八千代市制施行50周年記念市民企画提案事業・やちよミュージックフェスタYMF Special!が同フェスタ実行委員会の主催により市民会館で開催されました。

いつもは実行委員会が参加アーティストを募集・選考していますが、スペシャルバージョンの今回は、実行

委員会が県内外で活躍しているアーティストに出演を交渉。アイドルや高校生バンド、ヒップホップダンスなど、ジャンルの垣根を越えた6組のアーティストが出演しまし



▲最後は全アーティストによるセッションが行われミュージックフェスタは幕を閉じました

た。第1部をパフォーマンスステージ、第2部をバンドステージとする2部構成で行われ、歌やダンス、演奏で会場を盛り上げました。

最後は全アーティストによるセッションが行われ、和田アキ子さんの名曲「あの鐘を鳴らすのはあなた」を熱唱しました。

全国中学校柔道大会で八千代台西中学校の吉岡光さんが優勝

8月24日に福岡国際センターで開催された、第48回全国中学校柔道大会の女子44kg級個人で、八千代台西中学校3年生の吉岡光さんが優勝しました。

この日、47都道府県の代表47人と開催地から1人の計48人の強豪が集合。優勝を目指し白熱した試合を繰り広げました。

大会を振り返って「中学1年生のときに敗れた選手と当たった、3回戦が一番厳しかったです。今回は、リベンジを果たすことができました」と小

さな体から気迫が感じられます。

柔道を始めたきっかけは、両親が柔道をやっていたこと。お母さんのお腹の中にいるときから一緒に柔道をしていたそうです。

インタビューの合間に時折見せる笑顔がかわいらしい女の子も、ひとたび稽古が始まると気合の入った表情に。

必勝パターンは、得意の背負い



▲稽古に励む吉岡さん。柔道への情熱が伝わってきます

投げからの寝技。日ごろの練習では、何でも人より多くやることを心がけているそうです。

「次の目標は、来年4月に開催される全日本カデ柔道体重別選手権大会で優勝すること。勝ち続けて、現在の強化D選手から強化C選手へと上を目指したいです」と柔道への思いを話してくれました。今後の活躍が期待されます。

働く自動車を間近で見て!乗って!

9月19日に萱田南小学校の1・2年生の児童125人が、働く自動車に乗ったり動かしたりしました。これは、(一社)千葉県建設業協会青年部会の協力で行われたもので、同校では初めてのことです。

校庭には、建設現場などで活躍するローラーやバックホー(ショベルカー)、高所作業車がズラリ。子どもたちは、協会の人から車両の特徴やレバー、スイッチ類の操作方法などについて説明を受け、一緒に乗りながら運転気分を味わいました。

測量機器とタブレット端末を使用した宝探しもあり、子どもたちは「楽しかった、怖くなかったよ」と目を輝かせていました。



▲真剣な顔で操縦する男の子

県立八千代広域公園でドラマのロケが行われました

先月放送されたドラマ、コード・ブルーの最終回が市内で撮影されました。

当日は、主演の山下智久さんや新垣結衣さんをはじめとするキャスト、撮影クルー、エキストラなど120人を超える関係者のほか、ヘリコプターや救急車などの車両も並び、普段とは違った雰囲気。事故現場の設定で行われた撮影は、張りつめた空気に包まれました。これは、撮影支援を行う千葉県フィルムコミッションとの連携で実現したものです。本市の魅力を発信するため、今後もロケ地として利用してもらえるよう取り組んでいきます。



▲騒然となる事故現場のシーンにヘリの音が鳴り響いた



リサイクル・ガイド 消費生活センター ☎ 485-0559

◆この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時(午後4時～5時は☎483-1151へ)。市内在住の人が対象です。企業・営利団体の利用はできません。

【あげます】▶クラシックレコード(多数有り) ▶クーラーボックス/60cm×35cm×高さ40cm ▶卓上ミシン(ジャンメ製) ▶西洋陶絵付け道具一式(含 絵付本) ▶家庭用精米機

【ゆずります・有料】▶パーティ用洋服(新品)/水玉(金色)/スカート・ブラウス(ペア)

【ゆずって】▶ブルーレイレコーダー

◆市役所1階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。ホームページでも紹介しています。また、同センターでは、食品の放射性物質検査(予約制)も行っています。

八千代歌壇

佐波 洋子選

朝顔のつぼみの緩ぶたつ方あした咲けよと水遣りをする

きびしよとは急須のことよと教はりし津軽の姑と吾も若かりき

(大和田新田) 諏訪 俊一

生き急ぐ積りなれどエスカレーターの右の列にと立ちしばかりに

(八千代台西) 元村 泰介

屋よりもはげしき夜半の蟬しぐれ月への運河のぼりゆくら

(八千代台東) 藤井 京子

し

マイナンバー記入せずとも催促なし自由意志との確証を得

(八千代台西) 吉田 早苗

皺皺になるまで実の液抽出し梅ジュース完成 どっと夏く

る (大和田新田) 梁井りつ子

三十個今日も咲きたり猛暑日の朝々数ふ酔芙蓉の紅

(村 上) 網島みち子

白うさぎ喜びそうなガマの穂が休耕田に凶太く育つ

(桑 納) 石上 文枝

選評

一首目、朝顔は早朝に開花し午前中に萎む。「緩ぶた

の言葉選びも観察から生まれていて、無理なく「あした咲けよ」を引き出し、心が籠る表現になった。二首目、表記

が歴史的仮名遣いだが、現代仮名遣いなら「きびしよ」となる。方言ではなく昔は祖母など急須のことをこう呼んでいた。姑と

作者と若き日の場面が言葉の懐かしさを通して温かく浮かび上がる。三首目、関東は右側で関西は左とか。合理的だが不思議な習慣に釈然としない作者。本来は歩くのは危険らしい。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

ここだけと聞いた話に覚えあり緑が丘 桃井 もも

路地裏の迷路のような人臭さ 大和田 関川由実胡

ささえあう事が増えるの仲の良さ 八千代台東 篠崎ふみお

団塊の老老介護控えてる 村上団地 阿部ちえこ

下手な歌お義理拍手で場が持てる 村上 増川みずえ

分身の拡大鏡は第二の眼 萱田 町 金森 文子

人生の重荷背負って浮かぶ舟 村 上 藤原 敏弘

世渡りへ泳ぎ上手な口達者 吉 橋 根岸 ムベ

五十冊積んだ家計簿我が歴史 勝田 台 伊藤 良江

封印の秘密を暴く週刊誌 勝田 台 吉崎瑠璃子

石井食品工場見学
八千代市オリジナルツアー

12月の工場見学はありません。次回は、平成30年1月に実施予定です。申し込み方法については、広報やちよ11月15日号でお知らせする予定です。

